

わがまち再発見!!

シリーズ 文化財の紹介

対馬市教育委員会 文化財課

0920(54)2341

『対馬市の博物館計画』

(その2)

現在、博物館建設のために長崎県の協力を得ながら基本計画策定委員会が構想を練っていることについては、広報つしま10月号で紹介しました。今回は昨年の11月に開いた第3回委員会の内容をお知らせします。

これまで博物館がどのような理念を中心とするのか、どういった機能を持たせるのか、といった点について考えてきました。第2回委員会の後、運営・展示・建築について専門的に研究する小委員会を作り、第3回委員会ではこの専門委員会でも話し合った結果を持ち寄り、全体で討議しました。運営に関しては、市や県が直接担うのか、公益財団法人を作った委託するのか、指定管理者制度を利用して民間に一

部委託するのかなど、どのような組織がどのように行っていくのが良いのかについて議論しました。また、「博物館は学芸員をはじめとする専門職員の配置が何よりも重要である」といった指摘もありました。

展示の面では、子どもたちや市民に親しまれ、研究や学習・教育につなげるために、どのような資料をどのように展示したら良いのか、様々なアイデアが出されました。建築の専門委員会からは、古文書と他の資料の保存方法の違いからくる制約、重要文化財を保存するための施設の条件、一体型と分棟型の利点と難点、建築の視点からみた博物館の理想像について意見が出ました。

こうした個別の事柄のほかに、建設スケジュールや周辺の利用についても議論されました。

ました。

今年度の委員会も残すところ2回となり、3月には基本計画が完成します。4月以降には、この計画をもとに市民の皆さんの意見を取り入れながら、さらに詳細な計画を作っていく予定です。

第4回委員会を次のとおり開催します。なお、会議は公開いたしますので、ぜひご来場いただき、質問等お寄せ下さい。

第4回(仮称)対馬歴史海道博物館基本計画策定委員会

日時 1月24日(火)
11時30分～16時
場所 美津島文化会館3階大会議室

申込み 傍聴を希望する方は資料を準備しますので、事前に文化財課までお知らせください。

つしま図書館情報

つしま図書館 0920(52)3900

2月の休館日

休館日 おはなし会

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

2月のおはなし会は、2月18日(土) 14:00から開催します。

楽しい内容いっぱいです。みんな来てね!

図書館カードの更新手続きを行なっています。

期間間近かの方は図書館までお越し下さい。

今月のおすすめ新着本

『銀色の絆』

栗井 脩介 / 著

家族の都合で娘のさおりとともに名古屋へと転居し、無気力な日々を送っていた梨津子。だが、フィギュアスケートの名コーチに小織の才能を見出され、娘を支えることに生きがいを見つけたがらの波乱な人生を描く。

『花明かり』

山本 一力 / 著

死ぬまでにもう一度、大好きな桜が見たいのです。男のメンツか、女の終の夢か。若き駕籠昇きが疾駆する痛快青春記。『小説NON』掲載に加筆修正して単行本化。シリーズ第3弾。

『ネイルアートスタイルBOOK』

木下 優樹奈 / 著

基本のケア&カラーから、初心者向けマニキュアアート、ベディキュアアート、上級者編テクニックアート、プライダルネイルまで、セルフネイル581パターンを掲載。ネイルQ and A、ネイル用語辞典も収録。

『あした7つになれますように』

藤川 智子 / 著

ぶじに7歳になるには、天神さまに渡すおふだを探さなければならぬと言われた女の子。お正月、雛祭、端午の節句、七夕…。いろんな節句や行事の部屋で、隠されたおふだを探し出す「和の行事絵本」です。

『きみにもできるよ!お片づけのコツ学校編』

大門 久美子 / 著

片づけができないことで失敗してしまう男の子を主人公にしたマンガを交えて、片づけの大切さとコツを紹介。教室、図書室、理科室など、学校に関係するシチュエーションを中心としたお片づけのコツを解説。

『ラブレター物語』

丘 修三 / 編

メールではありません。レターです。手紙。気持ちを言葉にし、言葉を文にして、自分の言いたいこと、思っていることを、あいてにつたえます。人と人とのふれあいは、一通の手紙から…。ラブレターをめぐる6つのお話を収録。